

日時 2012.03.11(日)曇時々雪、のち晴  
山名 箱根・矢倉岳(870m)北尾根  
コース 駿河小山駅～遊女の滝～633.7m峰～780m峰～矢倉岳～足柄駅  
参加者 L後藤、GPS村山弟、小松、村山兄、峰田、鈴木恵、天野、渡辺、浜道＝9名  
標高差 上り 駿河山駅約250m～矢倉岳870m＝約620m  
下り 矢倉岳870m～足柄駅約320m＝約450m



### 1. 駿河小山駅発6:55

御殿場線始発で駿河小山駅下車。  
車掌の制服の紋章を聞いたら、「リンドウ」という。ただ、何故？に回答は無かった。ちなみに花言葉は、「誠実」「正義」。  
オバサン経営の駅の売店は、すでに開いていた。綺麗なトイレを済ませ出発。天気はハッキリしない。  
東名を潜り大沢林道を上る。林道は足柄峠まで伸びているが、荒れて車は通れない。

### 2. 遊女の滝 7:50

小一時間歩き、「遊女の滝」着。  
昔、金太郎の母親がこの滝に打たれ、生まれる金太郎の健康祈願をした伝説がある。  
隊はここで足柄峠(5名)・北尾根(4名)に分かれる。  
北尾根はここから633.7m峰を目指し、滝手前の沢を上る。  
上った小尾根に藪はなく、問題なかった。



### 3. 633.7m峰 8:30

633.7m峰に立派な三角点があった。  
まだ、新しい感じだった。  
ルートはここから南下する。やはり藪は問題なかった。  
ゆるやかな上りを繰り返し、780m峰着。  
尾根はここで東に向かう。  
ここで左の大きな尾根に引き込まれた。すこし下り過ぎだった。しかも磁石は北を指している。  
北から来たのに何故また北？  
地図を幾度も確認し、たまたま預かったGPSを眺めたり、現在地を検討する。



#### 4. 上り返し 9:30

結論は、GPS地図①の位置だった。

780m峰から下って来て、左の大きな尾根に引っ張られ、向きも180度変わってしまった。だから、北から来たのに、また北を向いてしまった。

少し上り返し、東の尾根に入った。ここで正解だった。やっぱり下りは難しい。



歩いた痕跡はあった



ここで一般道と合流

#### 5. 一般道に合流 10:10

780m峰から東に向かい、ルートは最低コルの650mまで下る。2万5千図では、この稜線に破線が描かれ登山道になっているが、実際の登山道は稜線の南をトラバースしてここにはない。このように2万5千図といえ、必ずしも地図通りでないので注意が必要。

コル目指して、順調に下って行ったが、コル直前の690m峰で、また左の尾根に入ってしまった。この690m峰には鉄塔がある。最近、2万5千図に鉄塔がテロ対策で描かれなくなった。山で格好の目標になるのが人工物。鉄塔は人工物の最たるもので、一番良いのだが描かれないのでは、仕方がない。

当日、電子ポータブルの地図を持参したが、実はこの電子ポータブルの「電子国土基本図」でなく下にある「2万5千分1地図情報」では、鉄塔が描かれている。今後はこちらを持参したほうがよい。



霧が晴れ矢倉岳が右に見えた。ルートは急激に下り、尾根は沢に落ちていた。右手の尾根は矢倉岳に向かっていった。80m上り返す。

(GPS地図②参照)

のぼり返し右の尾根を下ったら、簡単に最低コルに出た。そこには立派な登山道が伸びていた。やれやれだ。

携帯が何回か入ったがすぐ切れてしまった。このエリアは不通のようだ。



6. 矢倉岳頂上 10:40~12:00

頂上は賑やかだった。この山の人気が窺えた。足柄峠隊は既に宴会状態（笑い）。持ち寄った食材をコンロで焼いていただく。イワシ・ハム・ガリ・手羽・ソーセージなど。寒いので、マッコリ・ビアは温めたら美味しかった。いささか、食べ過ぎてお腹がいっぱいでした。雪山もいいが、ハイキングも楽しいですね。



